

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月11日

計画の名称	大蔵村における安全で安心な下水道の整備計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大蔵村												
計画の目標	<p>大蔵村特定環境保全公共下水道事業は、清水処理区及び肘折処理区（いずれも分流式）で構成されている。</p> <p>近年多発する豪雨に伴う浸水への対策として、清水処理区においては用地の嵩上げ等により浸水対策が講じられているところである。</p> <p>一方、肘折処理区においては肘折下水処理場付近を最上川水系の銅山川が流れ、令和2年7月に発生した豪雨災害の際には河川からの溢流により肘折下水処理場が浸水被害に見舞われた。</p> <p>同処理区域内には村を代表する観光地である肘折温泉郷が含まれ、災害時においても下水道機能の維持が特段に求められる。</p> <p>本計画により肘折下水処理場の耐水化を図り、安全で安心な下水道の整備を推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	82	A	82	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	処理場施設の耐水化対策達成率を0%（R3当初）から100.0%（R4末）に増加させる。 処理場施設の耐水化対策達成率（%） 耐水化工事を実施した施設数（箇所） / 耐水化工事対象施設数（箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大蔵村	直接	大蔵村	終末処 理場	改築	肘折下水処理場耐水化	管理棟及び処理棟への耐水扉 設置	大蔵村						82		策定中	
												小計						82		
												合計						82		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業実施主体にて実施	事後評価の実施時期 令和4年度以降（完了実績報告後）
	公表の方法 大蔵村HPにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	処理場に耐水化対策を講じることにより、浸水被害のリスクを軽減し、安全安心な下水道機能を保持できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
老朽化設備等の長寿命化対策について検討実施し、住民に持続的な安全安心なサービスを提供し、快適な暮らしを実現する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%